

目次

1. 令和7年度OB総会開催
 - 1. 理事および会計監事等
新任理事より一言
 - 2. 学年幹事
 - 3. 2024年度活動報告
 - 4. 2025年度活動方針
 - 5. 2025年度強化方向性
 - 6. 東京支部活動報告
 - 7. ラグビーフェスティバル
開催について
 - 8. 会計報告
 - 9. 予算



2. 現役情報
 - 1. 首脳陣
 - 2. 主将挨拶
 - 3. マネージャー挨拶
 - 4. 新入部員
 - 5. 春シーズン戦績
 - 6. 夏合宿
 - 7. 秋のリーグ戦日程
 - 8. 2024(R6)年度OB進路先



3. OB会トピックスとして
 - 1. 総会後懇親会開催
 - 2. 2025年度東京支部総会開催
 - 3. ラグビーフェスティバル初開催



4. 現役チームトピックスとして
 - 1. 海神賞受賞
 - 2. 神戸 深江カレーさんとのコラボ
 - 3. 東京遠征報告
 - 4. 高校定期戦報告



5. 事務連絡として
 - 1. 会費納入のお願い
 - 2. ホームページについて
 - 3. 名簿内容変更連絡について
 - 4. 事務局変更
 - 5. 編集後記



号外 緊急告知 芝刈り隊員(仮称)急募!

令和7年度（2025年度）OB総会

令和7年度のOB総会は、4月27日（日）、神戸大学深江キャンパスにて開催され、議案全て承認されました。また、陶山主将以下3名の現役部員からOBの支援に対しての感謝の言葉とチームスローガン「Overcome（打ち勝つ）」を掲げ、今期の方針について、プレゼンがありました。皆様、今シーズンもお誘いあわせての試合観戦等、現役チームへの応援よろしくをお願いします。OB総会での配布資料及び議事録は、ホームページのOB会員ページに掲載しています。本誌では誌面の都合上、概要を記載いたします。

- (1) 日時：4月27日（日） 10:00～11:30
- (2) 場所：神戸大学深江キャンパス交流棟カンファレンスルーム
- (3) 式次第：
 - 1) 総会の成立確認
 - 2) 議事検討（含む、現役幹部によるプレゼン）
 - 3) 商神斉唱
- (4) 出席者：47名（敬称略）

子安(S29), 安中(S32), 平井(S37), 國澤(S40), 田畑(S43), 松井(S51), 河野, 木村, 中崎, 山形(以上 S52), 磯江, 田中, 山入端(以上 S53), 小松(S54), 池内, 板垣, 藤田(以上 S55), 辻野(S56), 安積, 有明, 川北, 川端, 坂下(以上 S57), 仁張, 向井(以上 S58), 遠藤(S60), 向井, 山口(以上 S61), 岡田, 鬼丸, 柴田, 藤井(以上 S62), 大野, 尾崎, 田川, 福本(以上 S63), 井ノ上, 粕本, 篠原, 帆谷, 森岡(以上 H1), 太宰, 野口, 堀口, 山際, 渡辺(以上 H3), 青井(H8), 桑田(R4)

- (5) 議案：

	議案 【承認】or【報告】	説明者
1	理事の選出【承認】	板垣事務局長
2	2024 年度活動報告【承認】	田中会長
3	2025 年度活動方針【承認】	坂下新会長
4	現役チームの活動状況【報告】 ならびに強化方針	現役幹部 磯江理事・小松理事
5	東京支部活動状況【報告】	辻野理事
6	ラグビーフェスティバル開催【報告】	大野新副会長
7	2024 年度決算報告【承認】 神戸大学基金口座報告（「芝生化推進」及び 「課外活動ラグビー部」）【報告】	藤井理事 板垣事務局長
8	2025 年度予算案【承認】	板垣事務局長
9	事務局からのお知らせ【報告】	板垣事務局長

2025年度 理事及び会計監事(敬称略)

☆は担当理事

会長	坂下 清信 (S57 卒)	
副会長	辻野 智己 (S56 卒)	東京支部支部長
副会長	大野 慎治 (S63 卒) △	OB 会活性化プロジェクト
理事	安中 一雄 (S32 卒)	
理事	国沢 健一 (S40 卒)	
理事	田畑 芳彦 (S43 卒)	
理事	河野 雄造 (S52 卒)	☆ 芝生化推進委員
理事	磯江 憲夫 (S53 卒)	☆ 現役チーム GM
理事	酒井 亮一 (S54 卒)	☆ 旧神戸商船大 O B 窓口
理事	小松 規秀 (S54 卒)	☆ 現役チーム強化支援
理事	池内 宏 (S55 卒)	☆ OB 会活性化プロジェクト
理事	板垣 毅 (S55 卒)	☆ 芝生化推進委員
理事	有明 志郎 (S57 卒)	☆ 現役チーム後援会、三商大等他大学連携、 現役部員リクルート
理事	中本 和夫 (S57 卒)	☆ 現役チーム強化支援
理事(新任)	川北登志雄 (S57 卒)	☆ 広報・コミュニケーション委員会委員長
理事(新任)	安積 英幸 (S57 卒)	☆ 広報・コミュニケーション委員会(HP 担当)
理事	仁張 正之 (S58 卒)	☆ 現役部員リクルート
理事	向井 孝博 (S58 卒)	☆ 芝生化推進委員
理事	国本 温代 (S58 卒) △	☆ 現役部員リクルート
理事	遠藤 勉 (S60 卒)	☆ 事務局長
理事(新任)	山口 基 (S61 卒)	☆ 現役チーム強化支援
理事	鬼丸 省一 (S62 卒)	☆ 東京支部事務局長
理事	藤井 貞男 (S62 卒)	☆ 会計・財務
理事	福本 裕郁 (S63 卒) △	☆ 広報・コミュニケーション委員会(凌霜ラグー通信編集担当)、芝生化推進委員
理事	森岡 礼次 (H 1 卒)	☆ 監督補佐(関西ラグビー協会担当)
理事	石脇健二郎 (H 2 卒) △	東京支部
理事	田口慎太郎 (H17 卒)	☆ OB 会活性化プロジェクト
理事	山崎 祐 (H18 卒)	東京支部
理事(新任)	桐生 宗明 (H19 卒)	☆ OB 会活性化プロジェクト
理事	桑田 雅也 (R 4 卒) △	☆ 現役チーム監督

退任：田中計久 (S53 卒 会長→顧問)、山入端邦男 (S53 卒 広報・コミュニケーション)、
天知吾郎 (S57 卒 現役部員リクルート)、堀口祐司 (H3 卒)

任期：再任・新任理事 2025 年 OB 総会～2027 年 OB 総会の 2 年間
昨年新任理事(△)2024 年 OB 総会～2026 年 OB 総会の 2 年間

新任理事から一言

【川北 登志雄 (S57 卒)】

この度、理事(広報担当)を拝命しました57年卒の川北登志雄と申します。
トヨタ自動車、名古屋グランパスでの広報の経験を活かして、OBのコミュニケーション強化、現役サポートに貢献できるよう取り組みたいと思います。愛知県在住のため行き届かない面もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

【安積 英幸 (S57 卒)】

伝統と誇りあるOB会の運営に携わる機会をいただき、大変光栄に存じます。
神戸大学ラグビー部の歴史と文化を次世代へ継承し、さらに発展させるべく、私も微力ながら尽力してまいります。

【山口 基 (S61 卒)】

兵庫県ラグビー協会の医務医員などしている関係でしょうか、この度、理事就任を仰せつかりました。何卒よろしくお願い申し上げます。

【桐生 宗明 (H19 卒)】

6月の神大ラグビーフェスにご参加いただきありがとうございました！
現役・OBの交流だけでなく、地域との連携などにも活動の幅を広げていければ良いなと思っています！

顧問(敬称略)

子安 武(元OB会会長、S29卒)	定兼 廣行(旧神戸商船大)
瀧川 好夫(元ラグビー部部長)	岡田 正浩(現役部員リクルート)
平山 洋介(前ラグビー部部長、S56卒)	田中 計久(前OB会会長、S53卒)

田中氏は会長退任となりますが芝生化推進委員長としては留任

ラグビー部部長(敬称略)

青井 貴之(H8卒)	神戸大学医学部教授
------------	-----------

コーチ(敬称略)

大石 嶺	BK担当、流通経済大学卒、元神戸製鋼ラグビー部選手
山内 雅延	FW担当、法政大卒、元神戸製鋼ラグビー部選手

学年幹事(敬称略)

S29 卒	子安 武	S56 卒	森内 敏晴	H16 卒	金田 芳典
S32 卒	安中 一雄	S57 卒	天知 吾郎	H17 卒	田口 慎太郎
S34 卒	野村 康治	S58 卒	仁張 正之	H18 卒	高橋 俊亮
S35 卒	多々見道雄	S59 卒	三森 啓章	H19 卒	桐生 宗明
S37 卒	平井 匠	S60 卒	森岡 秀文	H20 卒	脇田 卓郎
S38 卒	竹添 修一	S61 卒	向井 昌博	H21 卒	河合 祐二
S39 卒	松下 忠男	S62 卒	岡田 功	H22 卒	林 知志
S40 卒	国澤 健一	S63 卒	福本 裕郁	H23 卒	縄船 恭志
S41 卒	松村 泰治	H1 卒	石井 慎二	H24 卒	元嶋 政太
S42 卒	向井 勝	H2 卒	吉田 圭吾	H25 卒	藁科 周平
S43 卒	田畑 芳彦	H3 卒	渡辺 敬倫	H26 卒	福森伸太郎
S44 卒	野中 克己	H4 卒	諏訪 正樹	H27 卒	森山 和貴
S45 卒	和田 博行	H5 卒	三宅 靖	H28 卒	中原 宏介
S46 卒	鷹尾 昌弘	H6 卒	湯地 努	H29 卒	西田 貴洋
S47 卒	尾上 二郎	H7 卒	堀 祐介	H30 卒	中谷 駿太
S48 卒	阪下 喜治	H8 卒	辻 一典	R1 卒	中島 悠輔
S49 卒	田中 俊明	H9 卒	船越弘一郎	R2 卒	金田 亘平
S50 卒	森田 幸一	H10 卒	光村 孝仁	R3 卒	三輪 侑史
S51 卒	松井 健	H11 卒	赤澤 栄信	R4 卒	山内 智大
S52 卒	木村 勇治	H12 卒	豊川 貴也	R5 卒	西 悠太
S53 卒	磯江 憲夫	H13 卒	見先 俊弘	R6 卒	伊藤 一真
S54 卒	小松 規秀	H14 卒	古川 武	R7 卒	南 俊輔
S55 卒	杉本 文雄	H15 卒	梶川 洋平		

2024年度の活動報告

活動報告に代えて会長退任にあたり「感謝とお礼」

前会長：田中 計久

本総会をもってOB会長を坂下新会長に譲り会長を退任することになりました。吉川前会長から会長を引き継ぎ6年間にわたり、たくさんの理事、会員の皆さまにたいへんお世話になり厚く御礼申し上げます。

ちょうど令和に年号が移ったタイミングで会長を引き受けました。吉川さんのリーダーシップで完成した芝生化プロジェクトが一段落したタイミングでした。吉川さんから引き継いだミッションは「OB会の活性化と現役チームの支援強化」でした。会長拝命時からしばらく吉川さんには今後のOB会の在り方について何度も相談に乗っていただきました。

吉川さんが罹患中であった病によりご逝去されたのが令和2年の春。その前後からのコロナ禍で現役の活動は練習さえもままならない状況となりました。OB会の運営についても事務局機能や運営体制をどうするか、また現役支援の体制構築をどうするか、芝生グラウンドの維持管理については明慶さんを中心に福本さん他手弁当で作業に当たっていただきましたが、資金面を含めて課題は山積でした。

2023年の創部百周年事業も大きな課題でした。ひとりでは背負いきれない事業であり、OB会組織を強化して東西で副会長を池内さん、坂下さんをお願いし、板垣事務局長が組織実務を束ねる体制として、辻野さん、鬼丸さんを中心に東京支部の機能強化も図っていただきました。創部100周年事業は坂下副会長をリーダーとして同期の皆さん主体で記念式典・祝賀会や記念誌の準備を担当していただきました。大きな課題は芝生化事業に続く多額の寄付をいかに集めるかでしたが、医学部ラグビー部OBを含めて多くのOBのご協力で目標をはるかに超える寄付が集まりました。またOB会名簿の更新にご尽力いただいた藤田さんや100周年誌編集を手伝っていただいた谷林さんといったマネージャーOGのサポートもありました。創部100年を迎えた他大学ラグビー部OB会がコロナ禍での対応に苦労していましたが、コロナ禍が収束するタイミングで記念式典・祝賀会を実施できたことは神戸大ラグビー部のプレゼンス向上に大きく貢献したと思います。

現役強化支援では、森岡監督と神戸製鋼ラグビー部OBの大石コーチに依存していた指導に加え磯江さんにGM、小松さん、中本さんにOBコーチをお願いして練習や試合をしっかりとみてもらい月一度の運営会議による試合の分析結果共有等現役とのコミュニケーション強化を図りました。施設、設備の拡充等現役のさまざまな要望にはできる限り対応してまいりました。

OBや神戸大ラグビー部を目指す高校生ラグーへの発信も課題でした。有力高校ラグビー部指導者へのレター発送や山入端さんを中心としたホームページの立ち上げで試合結果のリアルな配信も行われるようになりました。

振り返るとあっという間の6年間でした。コロナ禍等でチーム力強化に毎年苦労しましたが入れ替え戦を死に物狂いで戦ったそれまでの学年の努力でBリーグ残留を維持したことがつながって、昨年度は現役諸君がリーグ12チーム中の6位、三商大戦優勝という躍進をみせてくれたのは大いなる喜びでした。特に南主将を中心とする4回生の結束とリーダーシップは秀逸でした。シーズン最後に南主将からのOBに対する感謝の言葉を聞いてOB会長を引き受けて良かったと心から思いました。

6年間の会長在任中にお世話になった長老 OB 名取さんや現役時代をともに過ごした吉川さん、星川さん、西本保さんがご逝去されたことは誠に残念でした。神戸大ラグビー部の行く末を安心して見守っていただけたようにとやってみりましたが、あとは坂下さんと新会長を支える OB の皆さんに託し、会長とはまた別の立場で現役と OB 会を支えてまいりたいと考えております。

ラグビーにはスーパースターは不要です。数的有利という言葉もあります。OB 会も現役チームもできるだけ多くのメンバーが結集し、同じ目標を共有してそれぞれの持ち場で為すべきことを為せば大きなチーム力になります。ラグビーのそんな魅力や本質を改めて実感した6年間でした。皆様、ほんとうにありがとうございました。

2025 年度の活動方針

新会長：坂下 清信

本日、伝統ある神戸大学ラグビー部 OB 会の会長を拝命しました。
100 年を超える歴史を有する本会の舵取りを任されることとなり、身の引き締まる思いとともに大きな責任を感じています。

昨シーズン、現役チームは B リーグ 6 位という好成績を残してくれました。これは、前会長が掲げられてきた「現役チーム強化」という方針のもと、OB 会の皆様から多大なご支援を頂戴し、それを基に現役チームが奮闘してくれた結果だと考えています。

今後は更なる高みを目指し、現役チームの活動支援はもとより、OB 会員間のさらなる交流の活性化、世代を超えたつながりの強化を目指し、本会の運営に尽力してまいります。

特に今シーズンは B リーグの再編(12 チーム制⇒8 チーム制)が予定されており、是非とも上位での成績を残さなければなりません。

最大のミッション：現役チームの強化 『栄光の時代を復活させよう！』

●現役チームへの金銭的支援の継続

コーチング、トレーニング指導(ケガ予防)、新入部員獲得活動、消耗品、定期戦開催などの費用

●現役チームへの技術的支援の継続

GM による目標管理、試合分析、リクルート活動、技術情報の収集など

●深江グラウンドの芝生の持続的メンテナンス

芝生の計画的な張替とその養生中の代替グラウンドの確保

●OB 間の交流の活性化や世代を超えたつながりの強化

懇親会やイベント(6月8日の「ラグビー部フェスティバル」など)の開催
名簿の拡充と SNS を活用した連絡・情報伝達手段の確立

●財政基盤の更なる強化

年会費納入率の引き上げ、他の多様な寄附制度などの創設

●神戸大学ラグビー部のブランド強化

関西のみならず国内の国立大学ラグビー部において強豪の一角を目指す
将来的には地域の学生ラグビークラブの中核を担えるような存在を目指す

2025 年度 強化方向性 （プレゼン資料より抜粋）

理事(現役チーム GM)：磯江 憲夫

1. 部員数増数:

- ・新勧メディアを駆使～ビラ、新勧 X(旧 Twitter)、新勧 Instagram の作成、HP で新入学生にアプローチ。
- ・多彩な新勧活動：新勧祭(於六甲台、深江キャンパス、)、練習体験会(3/29)、TF 大会、リーグワン観戦会、マネージャー新勧ビンゴ大会等々。
- ・大学教務課：新入学生資料への勧誘資料の同封と配布を実施。
- ・勧誘幅の拡大：高校だけでなく、高専、大学（編入学希望者の獲得）へ勧誘対象校を拡大へ。+神戸大学内の他運動部からもリクルートへ。
- ・部員卒業高校ラグビー部へのアプローチ：勧誘レター送付、訪問活動、定期戦勧誘(兵庫、神戸、天王寺他)、大阪三公立高(高槻・天王寺・高津)合練勧誘中。
- ・有力高校生発掘：KOBELCO CUP フォローアップ、九州公立高校、高専訪問(部員出身校+α)
- ・近隣高校へのラグビーボール寄付活動の継続

2. FW 体重増強とスクラム強化:

- ・体重増プログラムの継続：‘23 に 600kg 台だった FW8 人合計体重が ‘24 は 700kg 台を越えたが、B リーグ上位チームは 700kg 台後半～800kg 台。‘25 年度も同プログラム(4000K 起摂取)を継続し、750kg 台を目指す。+山内コーチによる的確なスクラムワーク指導で、B リーグ上位に通用するスクラムを組む。

3. フィットネス(パワーと持久力)向上と怪我・故障の最小化:

- 1) トレーニング環境充実:機器充実を継続し、場所の確保。
- 2) トレーナー招請：～ 渡辺整骨院トレーニング指導を 2025 も継続、全部員のパワーアップへ。
- 3) Dr. 黒田(神戸製鋼チームドクター) セミナー：を継続。怪我故障対応&予防知識の周知徹底と実施。

4. 全部員ラグビー知の底上げ：ラグビーを科学する。頭を使うラグビーへ。

- ・神戸大学ラグビー部に最適な戦術・戦略・練習方法の立案・習得・実践：(大石)
- ・LINE で試合録画を部員で共有し学生間反省会の実施ミスの再発防止と、良いプレーの共有へ。
- ・小松強化委員のデータ&数値化された試合分析結果と、中本強化委員のゲーム記録のフィードバックを次戦に活用。
- ・ラグビー初心者(未経験者)の基礎プレーの向上、常識、定石の体得。各部員の無駄な反則を無くす。

- ・ルール最新情報入手と部員へのシェア。試合中のルールとレフェリーへの対応能力の向上へ。
- ・神戸大学がAリーグ時代に、Aリーグでプレーをご経験されたOBの経験談を聞く機会を設ける。
- ・Ft =MV 「力積ラグビー」の浸透。プレーヤーの速度、体重、インパクトを物理的にイメージし、プレーの明確化を図る。

5. 良質な練習環境の提供：

- ・合同練習増：芦屋クラブ、六甲クラブ、甲南大(毎水曜)、阪大、三菱電機、三菱銀行、奈良高専他
- ・深江クラブルーム・トレーニングルーム(FGF: Fukae General Facility)：完成と充実(中本氏、板垣氏)
- ・天然芝グラウンドの整備：関係OBに感謝。
- ・指導体制のアップデート：桑田新監督の就任

6. OB/現役の緊密なコミュニケーション：定期面着運営会議及びZoom会議の実施へ。

→練習計画支援、設備購入支援、消耗品、交通費支援等々様々な課題を忌憚なく現役とOBで話し合える機会に。

7. 地域貢献：

- ・神戸 深江カレーとの提携～カレー割引、顧客誘致協力、チームTシャツにロゴを表示。
- ・深江駅周辺清掃活動：海神会から2025年3月24日午前、深江キャンパス交流棟で表彰へ。
- ・ラグビースクール支援検討：芦屋ラグビースクール活動支援(小学生への指導、深江グラウンドでの練習他)

8. 国際化へ始動：

- ・Oxford大学遠征：2024年度神戸大へのOxford大からの留学生の縁で、Oxford大へ遠征しテストマッチの可能性が。約50万円/人の旅費が予想されるが、ラグビー起源の世界屈指名門大との定期戦開始の千載一遇の機会。検討を提案したい。
- ・海外企業訪問研修：2024年2月に有志学生を募り、NY/NJ米国企業研修を実施したが、参加学生が国際経験を積む絶好の機会となった。神戸大学ならではの将来の研修プログラム化への検討を提案したい。

2024年度 東京支部活動報告

副会長(東京支部長): 辻野 智己

・4月初めより

東京支部執行部にて、2024年度東京支部総会及び秋季集会の日程につき検討開始。

東京支部総会は5月20日(月)の開催とし、18時から総会、19時から懇親会とすることに決定。

・4月18日(木)

本部から池内理事をお迎えして、今後の活動における本部と東京支部との連携手法につき意見交換。特に若手活性化についての方策につき協議。

・4月28日(月)

本部総会にて、若手活性化について東京支部としての意見を表明。東京支部からの活動では限界があり、大阪本部としての活動を始めないと若手の活性化はこれ以上進まないことを訴えた。本部が動くのであれば、東京支部としてサポートすることを宣言。本部執行部より、推進体制含めて検討するとの言質を得た。

・5月20日(月)

東京支部総会&懇親会を東京六甲クラブにて開催。積極的に声掛けをしたものの、昨年の100周年記念事業への達成感の反動もあり、前回よりやや減って27名(内、平成年代5名)の参加となった。24年度の支部活動報告と収支報告、24年度の支部活動計画を説明するとともに、田中会長からは100周年記念事業への協力に謝意が示され、坂下副会長からは記念事業の結果報告、磯江GMからは現役チームの昨季総括と今季強化方針の説明をいただいた。

・7月23日(火)

活性化ミニ会議にweb参加。本部が立ち上げた活性化PJ推進のため、活性化ミニ会議を行うこととなり、東京支部執行部も参画することとした。今では、より一体となつての活動を目指し、活性化PJグループメールも活用しながら、活発な情報共有・意見交換を行っている。

・10月17日(木)

活性化ミニ会議にweb参加し、東京支部側からも意見具申。

・11月11日(月)

東京支部秋季集会&懇親会を東京六甲クラブにて開催。100周年を終えての新しいスタートと意気込み、積極的に声掛けした結果、史上最高の41名(内、平成年代16名)が参加。田中会長及び坂下副会長からはOB会全体の活動状況(100周年記念事業の成果も含む)、さらに磯江GMからは現役の健闘状況等を説明いただいた。

(この時点でB2リーグ3位を確定しており、久しぶりの好成績であったことから、会として大いに盛り上がった)

・2月4日(火)

活性化ミニ会議にweb参加し、東京支部側からも積極的に発言。

・2月10日(月)

坂下副会長とweb会議を行い、活性化PJにおける活動の方向性につき意見交換を実施。

・3月9日(日)

大阪凌霜倶楽部にて開催の理事会&現役4回生慰労会に、支部長・支部事務局長が出席した。

神戸大学ラグビーフェスティバル開催について

新副会長(OB会活性化プロジェクト): 大野 慎治

○ラグビーフェスティバル開催の目的

神戸大学ラグビー部創部100周年記念事業の開催によって高まったOB会への関わりや興味の気運を更に大きな流れにし、現役世代が不自由なくラグビーに取り組むために物心両面からOB会として支えていきたいと考えています。

そのためには、今後も若手、中堅、シニア世代が神大ラグビー部の活動に持続的に関わる風土・雰囲気醸成する必要があります。

まずは、若手をはじめ、全てのOBが年齢を問わずグラウンドに足を運び、現役・OB間のコミュニケーションが活性化するきっかけとして、「神戸大学ラグビーフェスティバル」を開催したいと思いますので、奮ってご参加ください。

○ラグビーフェスティバル概要

開催日: 2025年6月8日(日) ※雨天決行

場所: 神戸大学深江G

開催内容: タッチフット(トーナメント戦 OB4チーム程度+現役2チーム程度)

新入生歓迎試合(新入生が主の現役VS有志OB)

OB家族向けラグビー体験(※状況に応じて行います)

アフターマッチファンクション(懇親会)

懇親会費: 3,000円(同伴者無料)

<スケジュール>

9時30分 受付開始

10時00分 フェスティバル参加者ウォーミングアップ開始

10時30分 フェスティバルトーナメントカップ開催

※ゲーム間にウォーキングタッチフット(シニアOB)

11時45分 新入生歓迎試合(新入生vsOB 20分ハーフ)

12時30分 記念写真

13時00分 アフターマッチファンクション 新入生紹介、現役抱負

14時30分 閉会(商神)

(トーナメントカップ)

OBで4チーム程度、現役で選抜2チーム程度※参加希望人数に応じて要調整

1ゲーム 7分 5~7人制を想定、ハーフコートで2試合同時開催

若手のゲーム間は、シニアOBによるウォーキングタッチフットを2試合程度

○将来的な構想

ラグビーフェスティバルの開催を通じて、OBの協力体制、運営ノウハウが蓄積してくれば、将来的には京阪神エリアの小・中・高校生を対象としたイベントへと拡大し、将来世代への種まきとしてラグビーの普及育成、地域コミュニティとの関わりによる神大ラグビー部ブランドの認知向上などに繋げていくことを検討して参ります。

開催の様子はP20・21をご覧ください

神戸大学ラグビー部OB会

2025年4月21日

【藤井 7】2024年度 収支決算書

2024年4月1日～2025年3月31日

項 目	実績	予 算	差異	備 考	前年度実績	前年度予算
1 前年度繰越	1,308,705	1,308,705	0	内、現預金 1,171,587円+ウオ3.0万	2,240,103	2,240,103
2 会費	3,233,000	3,100,000	133,000	12,000円/口、寄付含む	3,082,000	3,300,000
3 理事会等参加者会費	0	0	0		20,000	0
4 雑収入・その他収入	87,338	40,000	47,338	ネクタイ・エンブレム販売益・利息	42,718	20,000
5 芝生化関連予算繰入	0	0	0		0	0
6 その他	0				30,000	0
収 入 計	4,629,043	4,448,705	180,338		5,414,821	5,560,103

2024年4月1日～2025年3月31日

支 出 の 部					(参 考)	
項 目	実績	予 算	差異	備 考	前年度実績	前年度予算
1 現役補助	850,000	850,000	0		800,000	800,000
支援追加	45,600	70,000	-24,400	ワタナベ指導料	0	0
2 現役ユニフォーム購入	141,680	0	141,680	ウィンドブレーカー追加	520,000	400,000
3 三商大戦+東京海洋大戦+定期戦補助	80,000	100,000	-20,000	甲南大学戦のみ	200,000	200,000
4 総会運営費	12,240	40,000	-27,760		35,500	40,000
5 監督活動費補助	127,160	100,000	27,160	交通費等	130,460	100,000
6 コーチ交通費、謝礼	775,794	700,000	75,794	コーチ2名	676,260	750,000
7 新入部員獲得費補助	600,000	700,000	-100,000	バイク20万+新歓40万	700,505	500,000
8 クラブ運営費	363,806	150,000	213,806	事務局費用・会議費	321,631	300,000
9 会報作成費	18,010	50,000	-31,990	凌霜ラグー通信印刷費等	26,304	50,000
10 自動振込手数料等	71,753	50,000	21,753	振込費用、引落し費用等	62,469	50,000
11 OBチーム活動費	0	0	0		0	0
12 東京支部運営費	100,000	100,000	0		100,000	100,000
13 100周年記念事業費	466,000	466,000	0		376,041	150,000
14 予備費	0		0		0	150,000
15 慶弔費	60,000	100,000	-40,000	甲南大学3万、佐村3万	63,507	0
16 OB理事活動費	148,500	100,000	48,500		93,439	100,000
17 その他支払い	2,760	0	2,760		0	0
18 前渡金	0	0	0		0	0
19 次期繰越	765,740	872,705	-106,965	下記資産残高参照	1,308,705	1,870,103
支出・次期繰越し 計	4,629,043	4,448,705	180,338		5,414,821	5,560,103

2025年3月31日現在

資 産 残 高 (次期繰越内訳)				
項 目	2025.3.31	期首	増減	備 考
三菱UFJ銀行	76,564	420,507	-343,943	
三井住友銀行	131,088	50,645	80,443	
ゆうちょ銀行	308,809	699,242	-390,433	
現金	31,193	31,193	0	
ネクタイ	49,896	87,318	-37,422	@1782 28本←49本
エンブレム	168,190	19,800	148,390	@3960 2個←5個、@5170 31個(50個発注)
本会計 資産合計	765,740	1,308,705	-542,965	

会計 藤井 貞男 (藤井 昭62年卒)

神戸大学ラグビー部OB会の会計関係につき監査いたしましたところ、正確に処理されており収支決算および資産残高は適正で相違ないことを認めます。

2025年4月22日 監事 森内 敏晴 (森内 昭56年卒)
監事 植木 心一 (植木 昭63年卒)

事務局

【議案7】 神戸大学基金の支出状況

(1) 深江グラウンド芝生化基金

(単位: 円)

2024年3月末残高	14,165,157	
2024年度収入	950,000	大学育友会からの補助金
同 支出	4,740,187	砂利・芝生・肥料散布(4回計)3,766千円、アドバイザー契約385千円等
2025年3月末残高	10,374,970	

* 2025年度は芝生張替えなどを行い、3,000千円程度の支出の予定

(2) 課外活動支援募金・ラグビー部

(単位: 円)

2024年3月末残高	2,770,833	
2024年度収入	123,500	OBからの寄付金
同 支出	2,024,474	スクラムマシン890千円、トレーニング器具566千円、クラブルームの光熱費等
2025年3月末残高	869,859	

* 2025年度はクラブルームの光熱費・水道代で50千円程度、練習用備品の購入は未定

以 上

<深江グラウンド芝生化事業収支総括>

(千円)

収 入	金額	支 出	金額
(2017/4～2020/3)			
OB寄付(医学部OB寄付約8百万円)	43,754	第1期芝生化工事(阪神園芸)	23,976
兵庫県まちなみ緑化助成金(1期分)	5,000	第2期芝生化工事(阪神園芸)	15,984
兵庫県まちなみ緑化助成金(2期分)	1,855	2018年水道代	4,063
		芝刈り機(クボタ)	1,230
		芝生植付作業他	1,389
(小計)	50,609	(小計)	46,642
(2020/4～2022/3)			
OB寄付(前会長から5百万円)	5,530	維持管理費(阪神園芸、軽油代)	2,144
(小計)	5,530	(小計)	2,144
(2022/4～2023/3)			
大学からの振替入金	950		
OB寄付	95	維持管理費(阪神園芸、軽油代)	2,010
(小計)	1,045	(小計)	2,010

2023/3末繰越残高 6,388

(2023/4～2024/3)			
大学からの振替入金	950		
OB寄付(創部100周年記念寄付)	9,444	維持管理費(阪神園芸、軽油代)	2,617
(小計)	10,394	(小計)	2,617

2024/3末繰越残高 14,165

(2024/4～2025/3)			
大学からの振替入金	950		
	95	維持管理費(阪神園芸、軽油代)	4,836
(小計)	950	(小計)	

2025/3末繰越残高 10374

* 大口支出	
芝生張替え	583
目砂散布	968
撒き芝作業	858
冬柴オーバーシート	455

2025年度予算案

8

事務局

- (2) 2025年度予算案
- ・単年収支はイーブン。
 - ・親睦チーム強化に関する支出は効果が出ていることから継続。
 - ・さらに新案件(外務研修費用、地方高校訪問、ラグビーフェスティバル)を追加。
 - ・次期繰越金は70千円。

2025年度予算案			
予算案	対24年度実績	考え方	考え方
	④-③	(単位:千円)	(単位:千円)
765,740	-942,965		
3,800,000	387,000増額を見込む(一部OPEの全費前移)		
40,000	0		
-47,338	同上		
0	0		
3,640,000	319,662		
4,405,740	-223,303		

予算案	対24年度実績	考え方	考え方
	④-③	(単位:千円)	(単位:千円)
850,000	0		
145,000	100,400増額を見込む(一部OPEの全費前移)		
-141,580	0		
100,000	20,000	三好大橋ホスト校	
100,000	-27,180		
800,000	24,205		
700,000	100,000	地方の高校訪問費用を追加	
2,686,000	75,788		
40,000	27,750		
300,000	-63,808		
30,000	11,980		
70,000	-1,753		
100,000	0		
0	-466,000		
200,000	200,000	初年度。選抜部員の飲食を補助。	
100,000	40,000	東京臨海大100周年お祝いなど	
0	0		
100,000	-48,500	4周年記念(2025年3月)	
0	0		
340,000	-300,369		
3,636,000	-227,303		
765,740	4,000		
4,405,740	-223,303		
4,000	546,965		

【議案8】 2024年度決算及び2025年度予算案

- (1) 2024年度決算報告
- ・単年収支は予算に対して107千円悪化し、543千円の赤字。
 - ・予算対比では収入は180千円増えたものの、部員増によるウインドブレーカー追加(142千円)、現役との選抜金減など活動費用が増加(214千円)。
 - ・次期繰越金は766千円(2019年度末水準に戻る)。

2024年度決算					
項目	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度予算	24年度実績
	①	②	③	④-①	⑤-②
収入					
前年度繰越	1,761,807	2,051,798	2,240,103	1,308,705	1,308,705
会費	3,136,000	3,505,000	3,082,000	3,100,000	3,233,000
親睦会など参加者会費	0	20,000	0	0	0
雑収入	1,908	10,485	42,718	40,000	87,338
その他	92,000	-92,000	30,000	29,515	47,338
会費前受金	3,229,908	3,423,485	3,174,718	92,000	3,320,338
前年度収入	4,991,515	5,475,283	5,414,821	4,448,705	4,629,043
合計				-1,026,578	-180,338

項目	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度予算	24年度実績
	①	②	③	④-①	⑤-②
支出					
現役補助	936,530	983,374	800,000	850,000	880,000
現役支援追加	0	138,400	70,000	70,000	45,800
現役ユニフォーム購入	247,500	0	400,000	0	-24,400
三好大など定例補助	0	0	200,000	100,000	141,680
監督活動費補助	60,100	58,620	130,460	1,380	127,160
ニータ交通費、謝礼	380,230	473,322	607,860	700,000	775,794
新入部員獲得費補助	220,446	387,757	700,505	700,000	600,000
(現役活動補助 計)	1,844,806	1,963,073	3,027,225	2,520,000	2,620,234
総会運営費	0	35,500	40,000	40,000	27,750
クラブ運営費	440,153	485,438	321,531	150,000	383,808
金庫作成費	188,044	209,445	26,304	50,000	18,010
自動振り込み手数料など	52,063	56,045	62,469	50,000	71,753
東海支部運営費	100,000	100,000	100,000	0	100,000
100周年記念事業費	0	340,539	378,041	466,000	466,000
ラグビーフェスティバル	56,765	135,903	63,507	100,000	60,000
原簿費・予備費	0	-65,266	0	0	65,266
芝生化販運経費	57,886	0	93,439	100,000	148,500
OB理事活動費	200,000	0	0	0	0
定例戦など補助前受金	0	0	0	0	0
その他支払い	1,094,911	1,272,107	1,078,891	-216,107	2,760
(その他支払い 計)	2,939,717	3,235,180	4,106,116	3,576,000	3,883,303
前年度支出	2,051,798	2,240,103	1,308,705	872,705	765,740
合計	4,991,515	5,475,283	5,414,821	4,448,705	4,629,043
単年度収支	290,191	188,305	-931,398	-436,000	-542,965

現役情報

【首脳陣】

主 将 : 陶山 翔翼 (経営・4年)
 副 将 : 島田 颯太 (経済・4年)
 : 初谷 優成 (理 学・4年)
 FW リーダー : 松尾 温斗 (海洋政策・4年)
 BK リーダー : 福永 翔翼 (工 学・4年)
 主 務 : 甲田 結平 (海洋政策・3年)
 副 務 : 宮川 広樹 (経営・3年)



【主将挨拶】

2025年度主将の陶山翔翼と申します。

昨シーズンはリーグ戦6位、三商大戦優勝という成績を収めることができました。今年のスローガン“overcome”には「この成績を超えていく。自分たちに打ち勝ってさらに強くなる」という想いを込めました。応援してくださる皆様の期待に応えられるよう練習に励んでいます。今後も変わらぬご支援・ご声援の程、よろしくお願い致します。

【マネージャー挨拶】

日頃より神戸大学ラグビー部への多大なるご支援、誠にありがとうございます。4回生マネージャーの二川奈々と申します。主将の言葉の通りチームはさらなる成長を目指し日々活動しています。マネージャー陣も一丸となって選手やチームを支えていく所存です。今後ともご声援のほど、よろしくお願いいたします。

【新入部員】

学年	名前	学部	出身校	身長/体重
M1	Jiuta Sefeji Vulimailevuka	大学院 国際 協力研究科	南太平洋大学 (フィジー)	178/75
2	笹野 紘太郎	工	城東	180/70
	桑島 航大	農	須磨学園	175/72
1	名波 栄司	農	静岡	176/70
	森 良明	経営	都立小山台	172/90
	多島 輝寿	海洋政策	洛星	164/73
	富田 新士	工	茨木	168/71
	久良木勇聡	経済	伝習館	175/75
	黒田 博樹	海洋政策	明星	172/80
	竹内 寛明	経営	修道	178/98
	津村 実咲	国際人間	四条畷	MG
	高平 陽	国際人間	泉館山	MG

学年	名前	学部	出身校	身長/体重
1	土田 桃子	海洋政策	宝塚北	MG
	上田万里安	海洋政策	開明	MG
	横川 航大	国際人間	四条畷	MG(カメマン)

【春シーズン戦績】

3月23日	練習試合	vs 大阪学院大学	14-38	@深江 G
4月20日	練習試合	vs 大阪大学	57-21	@深江 G
5月04日	定期戦	vs 東京海洋大学	118-5	@東京海洋大学 越中島 C 第2 G
5月18日	定期戦	vs 甲南大学	延期	(その後今年は中止と決定)
5月25日	練習試合	vs 大阪経済大学	48-42	@大阪経済大学第二 G
6月15日	練習試合	vs 神戸市外国語大学	59-5	@深江 G
6月22日	三商大戦	vs 大阪公立大学	38-12	@深江 G
6月30日	練習試合	vs 大阪産業大学	0-60	@深江 G
7月20日	練習試合	vs 神戸学院大学	38-14	@深江 G



東京海洋大学戦



大阪公立大戦

【夏合宿】

日程：8月19日(火)～24日(日)

場所：菅平高原

宿舎：菅平サンホテル

住所：〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-1950

※現地で宿泊される方はご自身で宿の手配をお願いいたします。

	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)
午前	OFF	練習	vs 桜美林大	東京理科大合練	練習	練習
午後	練習	vs 玉川大	vs 東京都立大	OFF	vs 順天堂大	上智大合練

【秋のリーグ戦日程】

変更になる場合があります。最新情報は現役ホームページ (<https://koberfc-official.com/>) でご確認をお願いいたします。

■1次リーグ (Bリーグ-B2グループ)

B1グループとB2グループに分かれ試合が行われます。神戸大学はB2グループです。

第1節	9/21(日)13時K.O.	vs 大阪経済大学	@甲南大学六甲アイランドG
第2節	9/28(日)11時K.O.	vs 大阪大学	@大阪大学吹田キャンパスG
第3節	10/12(日)13時K.O.	vs 大阪国際大学	@大阪大学吹田キャンパスG
第4節	10/19(日)13時K.O.	vs 龍谷大学	@甲南大学六甲アイランドG
第5節	11/2(日)13時K.O.	vs 追手門学院大学	@甲南大学六甲アイランドG

■2次トーナメント (B1, B2グループ各上位, 中位, 下位チームでの順位決定トーナメント)

上位: B1・B2の1位・2位、中位: B1・B2の3位・4位、下位: B1・B2の5位・6位

第1節	11/23(日)	@未定
第2節	11/30(日)	@未定

■入替戦

AB入替戦 12/13(土) A7位 vs B2位、A8位 vs B1位

BC入替戦 12/14(日) B7位 vs C2位、B8位 vs C1位

<編集部註: 来期よりBリーグは8チーム編成になり、下位トーナメントになった場合は自動降格となります。一次リーグで4位以上に入ることが望まれます。中位トーナメントになった場合もトーナメント1回戦勝利でB残留、敗退の場合は入替戦に回ります。>

【令和年7卒業OB進路先】

氏名	学部	出身高校	進路先
伊藤 陸	経済	千里	住友電気工業
川本 将太	法	茨木	留年
岸村 開	工	西大和学園	神戸大学大学院工学研究科進学
京田 祐樹	海洋政策	茨木	三井住友信託銀行
小林那奈子	理	富士見	三菱UFJ銀行
近藤 良海	経営	昭和	三菱UFJ銀行
先田 航	経済	江戸川学園取手	島津製作所
杉谷 早紀	経営	大阪桐蔭	サントリーホールディングス
林 興一郎	経営	北野	寿司職人
平田 亘	海洋政策	北野	神戸大学大学院海事科学究科進学
南 俊輔	経済	茨木	三井不動産

総会後懇親会 開催

今回の総会は会長・事務局長の交代、副会長の新任となり総会への出席も多くありました。その慰労や激励を込めてその後に懇親会を企画したところ、前後年代の会員41名が集まり深江キャンパスの学生食堂にて開催されました。

H3卒、H1卒の会員の自己紹介では笑いが絶えず、締めでは坂下新会長のリードで商神を斉唱して、散会となりました。



2025年度東京支部総会 開催

5/19に2025年度の東京支部総会が開催されました。当日は、田中前会長、坂下新会長、磯江GMも大阪から参加して計27名が集まりました。議事報告などは次年度の会報にて。参加者は以下の方々です。

室賀(S43), 磯江, 田中, 端坊(以上 S53), 加藤, 杉本(以上 S55), 辻野, 本城(以上 S56), 坂下(S57), 石崎(S59), 新川, 安武(以上 S61), 鬼丸, 鎌田, 児玉, 田村(以上 S62), 太田, 北濱(以上 S63), 石脇, 三木(以上 H2), 北本, 渡辺(以上 H3), 赤澤(H11), 北田, 中村(以上 H13), 松浦(H17), 河合(H21)



「神戸大学ラグビーフェスティバル」 初開催

コロナ以前はOB総会とともにOB戦が開催されていましたが、ここ数年はそれも開催できずでした。OB会では昨年秋から新たに「ラグビーフェスティバル」として水面下で企画され、今年に入り本格的に現役との調整も含め準備を進めてきました。

週間天気予報では梅雨入りが危ぶまれておりましたが、開催当日6/8は「曇天」という絶好の天候にも恵まれ、現役・OB・OB家族、合わせて100人以上が集まり、無事盛大に開催されました。

現役チームからも「OBさんとの交流が楽しく有意義であった」「今後は地域クラブとの連携も…」という声ももらい、今後は地域との交流、小中高の各年代の試合も組み込んだ真の「フェスティバル」への進化となれば願っております。



集合写真



会場



開会式



タッチフット大会



OB戦



アフターマッチファンクション

この他にも現役チームの協力で多数の写真および動画を撮ってもらっております。ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

2024年度 海神会賞を受賞

海神会賞とは、神戸大学海洋政策科学部の同窓会である「海神会」が、毎年学術やスポーツ、社会貢献などの観点から優れた成績や活動実績を残した個人・団体を表彰する賞です。

①深江駅周辺の定期的な清掃活動

②オープンキャンパスでの研究室訪問ツアーの案内役を自ら申し出たこと

③高校ラグビー部との合同練習、高校へのリユースボールの寄付活動

などが評価され社会貢献の観点からの受賞となりました。(表彰状をクラブルームに掲示)



※ラグビー部は写真前列3人 (左から南、平田、畑中)

神戸 深江カレーさんとのコラボ

2025年4月4日、現役ラグビー部は欧風カレー専門店「神戸 深江カレー」さん(兵庫県神戸市東灘区本庄町3丁目6-12)と、協賛契約を締結しました。「神戸 深江カレー」さんからはラグビー部に応援メニュー「ワンフォーオールカレー」他をご提供頂き、ラグビー部からはシーズンTシャツに神戸深江カレー様のロゴを表示し、同店の販促活動をお手伝いさせて頂く事となりました。



東京遠征報告

現役チームは5/3(土)-5/4(日)にかけて2日間の東京遠征を行いました。

1日目は駒澤大学と合同練習。2日目は東京海洋大学との定期戦でした。この定期戦は神戸商船大学ー東京商船大学からの伝統を引き継いでおり、使用ジャージも神戸商船大学ラグビー部時代のデザインの復刻版です。



駒沢大学にて



東京海洋大学定期戦



アフターマッチファンクション

高等学校定期戦 報告

兵庫県・大阪府ラグビー界へ貢献し、また、将来の当部部員の招聘につなげようと2年前から当部ホームグラウンドである深江グラウンドを会場とした高等学校定期戦を開催しています。今年は以下の2試合を開催しました。

参加校のOBの皆様を中心に多くの観戦に来ていただきました。

1. 兵庫高校 vs 天王寺高校 7月21日(月・祝)

スコア 10-47

2. 天王寺高校 vs 神戸高校 7月26日(土)

スコア 7-56

両日ともとても暑い日でしたが、それ以上の熱戦でした。スコアだけは一方的に見えるかもしれませんが、最後まであきらめず熱い熱いプレーを見せてくれました。

このまま「文武両道」に励み、将来の「後輩」となってくれることを願います。

兵庫高校-天王寺高校



天王寺高-神戸高校



OB 会費納入のお願い

OB 会費については皆様のご理解を頂き、年々納入額が増えております。ただ、納入率ではまだまだ5割前後となっております。これを向上していければ現役支援や芝生環境整備にさらに力を入れて行けます。

2025 年度の振込がまだの方は下記振り込み先にて手続きをお願い致します。なお、口座振替の方はすでに本年6月30日に自動引落としされています。

振込で年会費を払っておられる OB・OG の方々には、できるだけ口座振替にして頂けることをお願いします。口座振替での納入方法を用意していますので、ご希望の方は事務局までご連絡をお願い致します。口座振替用紙を送付させていただきます。今後とも OB 会の財務基盤強化に向けて何卒ご協力、ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

【年会費】

卒業後 10 年未満(H28 卒～R7 卒) 6,000 円(マネージャーは 3,000 円)、卒業後 10 年以上(～H27 卒) 12,000 円(マネージャーは 6,000 円)、賛助会員 5,000 円。

【振込先：凌霜ラグークラブ】

三井住友銀行 天満橋支店 普通口座 0957978

三菱 UFJ 銀行 大阪駅前支店 普通口座 0027557

ゆうちょ銀行 口座 00960-4-302152

神戸大学ラグビー部ホームページ

(URL) <https://www.koberfc-official.com>

ホームページ中の OB 会員ページを閲覧するためにはパスワードが必要です。

ホームページのパスワード：ryosorugger2025

このパスワードは学年幹事経由で連絡済みです。

現役情報は、Instagram、Facebook でもご覧いただけます。

名簿内容変更の連絡について

- ・ 会員の住所、電話番号、メールアドレスなどの変更は事務局で随時受け付けています。
- ・ 変更があった場合は速やかに OB 会事務局までご連絡願います。

神戸大学ラグビー部 OB 会事務局

事務局長交代に伴い、事務局の所在地・連絡先が以下の様になります

- ・ メール kobe.u.rfc.ob@gmail.com
- ・ 電話 080-9293-0441(遠藤 OB 会事務局長の携帯電話)
- ・ 郵便 〒666-0015 川西市向陽台 3-5-9 2(遠藤勉)
- ・ FAX はありません。

編集後記

会報編集担当も遠藤さん(S60 卒)から福本(S63 卒)に交代いたしました。
 今回が交代後最初の会報編集となりました。また、体制も広報・コミュニケーション委員会の元での会報編集となっております。広報・コミュニケーション委員会ではできるだけ情報を速やかにホームページに掲載することを心掛け、必要に応じて事務局から一斉メールでもお知らせをしております。会報はホームページを見られない方や頻繁に見られない方向けにそれら情報のまとめ直しとなっております。ホームページには会報には掲載しきれない写真や動画も多く掲載しておりますので機会があればそちらもご覧いただければと。日頃ホームページを見に来ていただいている方には既出のことになりますが、その点ご容赦ください。

会報担当：福本 裕郁(S63 卒)

緊急告知 芝刈り隊員(仮称) 急募！

芝生化推進委員会

2018(H30)年に完成した深江グラウンドの芝生化ですが、その後もOB有志の作業で維持管理が行われております。特に春から夏にかけては芝の伸びが早く、毎週のように芝刈り作業が必要となっております。現在は芝生化推進委員長として留任された田中前OB会長のもと数人でのボランティア作業となっておりますが、限られた人たちへの負担が大きくなっております。

「芝刈り隊員(仮称)」の増強をしてその負担を和らげるとともに、その結果、現役チームへ関わる人・関心を寄せてもらえる人が増え、クラブへの愛着が深まっていくという好循環を目指します。

作業はだいたい土日で午前中です。月イチペースでも参加できる人がいたら、ぜひご参加ください。

ゴルフの隠語としての芝刈りではなく、本当の芝刈りも楽しい汗がかけますよ！(笑)



参加連絡は事務局までメール連絡ください。作業日時など連絡させていただきます。